

令和5年度 第5回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和5年9月14日 午後7時から8時30分まで

場 所：国立市役所 第四会議室

出席委員：塩野委員、浜田委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、五十嵐委員、森西委員、
原委員、荻原委員、武政委員

欠席委員：坂委員、佐藤委員

事務局：井田課長、勝田係長、矢部会計年度任用職員

1. 議題

(1) 「街を・山を歩く」について

…資料① 「街を・山を歩く」チラシ（東京のオアシス 水元公園へ）

- ・ 事務局より説明あり。7月定例会の時に下見に行っていた委員の意見を伺ったところ、歩く距離が長いという意見が多かったため、柴又帝釈天方面に行かず金町駅に戻ってくるコースに変更した。その他も、水元公園で昼食を取った後、しばらく地蔵尊、水辺の生きもの館、JR金町駅解散というコースに変更した。JR金町駅に午後3時頃到着予定、歩く距離も6キロ程度になるので、前回のルートよりも余裕があるかと考える。申込方法については、今回初めて50名の定員を設け、申込方法も往復はがきかメールに変更した方法でやってみたいと思う。締切は10月2日（月）午後5時15分までに到着分までとなる。市報9月20日号に掲載の他、市HPに掲載、市内各施設（総合体育館、北・南プラザ、公民館、国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ、生涯学習課）にチラシを置いていただき、募集する。申込状況は、10月定例会時にお知らせできると思う。

(2) ファミリーソフトボール教室について

…資料② 令和5年度 社会体育事業実施要項

- ・ 事務局より説明あり。日程は11月12日（日）と決まった。時間帯や定員については佐藤委員と調整中である。今日の時点で当日参加いただける委員の方は、武政委員、塩野委員、浜田委員、森本委員、原委員である。

(3) ポッチャくにたちカップについて

…資料③ 「ポッチャくにたちカップ2023」について

- ・ 事務局より説明あり。12月16日（土）に総合体育館第一体育室で実施予定である。募集対象や申込方法、1チームの人数構成について協議していただいた。募集は20チーム、申込方法は抽選、1チームの人数構成は3～4名（別途介助者1名まで可）の意見が多かったため、今日の意見を参考にして決定していきたいと思う。募集については11月20号市報に掲載を予定しているため、10月定例会でお知らせしたいと思う。

(4) スポーツ子どもの日について

…資料④ スポーツ子どもの日実施状況

- ・ 日程等決まっていないのだが、今年度の実施形態について、種目について意見を出していただければと思う。
- ・ コロナが始まる前は、午前中2種目、昼食挟んで午後1種目、合計3種目だった。もっと以前は4種目実施していた時期もある。
- ・ できれば元に戻して、1日で3種目実施が良いと思う。去年と同じやり方だと、先生方が合計4コマ実施しなくてはならないので大変そうだった。
- ・ 子どもたちを見ていると、コロナで活動自粛があったため、体力が落ちている。3種目にする、最後疲れが出るのではないかと心配だ。
- ・ コロナになって活動が制限され、社会体育事業も参加者に余裕を持って少ない人数で募集をしたのもあり、参加している子どもの数自体が少ないため、順番が回ってくるのが早かった。どんどん動けてしまっただけで疲れが出たというグループも見受けられた。
- ・ 総合体育館の事業で春休みと夏休みに子どもを対象に無料開放日を設けているのだが、年々参加する子どもは減っている。参加している子どもはとても楽しそうにしているが疲れて帰ってしまう子どももいる。スポーツ子どもの日に関しては、3種目にするか、2種目のままで教える側が4コマやることにするかは、どちらも一長一短あって決められない。
- ・ 以前実施していた時のように4種目やっても良いのではないかと。先生方やスタッフの負担といっても、実際動いているのは子どもたち。子どもたちがいかに楽しく動いてくれるかということを考えたときに、やはり種目が多い方が良いのではないかと。
- ・ 今の子どもたちを見ていると、1種目で限界までやっているイメージがある。低学年と高学年の体力の差がやはりあるので、実施時間を「もうちょっとやりたいな」くらいで次の種目に移るくらいでちょうど良いのではないかと。実施時間を1時間よりも少し少なめにするのはどうか。
- ・ 種目について、体操競技、トランポリン、ストリートダンス、バスケットボール、ラグビー、サッカーと候補が出た。
- ・ 今日の意見を参考に、東京女子体育大学の佐藤委員とも協議し、次回の定例会に引き継ぎたいと思う。

2. 報告

(1) その他

〇くにすば14号について

…資料⑤ くにしすばHP掲載について

- ・ 事務局より説明あり。おかげ様で、くにすば14号は8月1日に発行することができた。編集委員の塩野委員をはじめ、原稿を書いてくださった委員の方、ありがとうございました。

- ・ なお、「くにすぽ」をHPでも見ていただけるようにしたいと考えている。協議の結果、承認を得られたので、過去のものも含めて整理し、HPに掲載していきたい。

○令和5年度 東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会 報告 7月22日(土)

- ・ 出席した委員より、研修会の様子について報告を行った。
- ・ LGBTQとスポーツを結び付けて問題を考えたことがなかったので、歴史等も含め勉強になった。グループディスカッションでは、まだかなり偏見があるのだなと思った。スポーツを通してのからこそ男子、女子などの差別が生まれていると思った。考えることの多い研修会だった。
- ・ ジェンダーの問題で働き方改革も問題に上がっているが、表面的なことだけ取り上げられている。奥深く検討し、対処していかないと解決できないのではないかと思った。
- ・ 高齢者のジェンダーについて、巷に出て運動をしているのは女性が多い。男性が出にくい状況がたくさんあるのではないか。スポーツの改革をやっていかなくてはならないと感じた。
- ・ 研修会後に10名くらいの委員で集まった中で、他市の委員からは、概ね良好な意見があがっていた。
- ・ 当日講師として登壇いただいた鈴木楓太氏に、委員の皆さんから提出いただいている報告書を共有することについて提案したところ、了承いただいたので、鈴木氏と共有したい。

○令和5年度 東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会 実技研修会出欠

11月11日(土)

- ・ 昭島市の幹事で、昭和公園内陸上競技場でモルックが行われる。当日出席いただける委員は、塩野委員、浜田委員、森本委員、保坂委員の4名である。

○ふれあいスポーツのつどいについて

- ・ 社会福祉協議会から開催見送りとの書面が届いたため、スポーツ推進委員としての活動はないことを確認した。

○くにたちウォーキングについて

- ・ スポーツ推進委員の協力は仰がないということで決定したと報告があったため、スポーツ推進委員としての活動はないことを確認した。

以上